

文教常任委員会

合志市民グラウンド条例の一部を改正する条例の制定について

問 使用許可を得た利用者として使用許可を得ていない利用者との間でトラブルとならないか。

答 申請許可が前提だが、利用者がいない時間に子ども達が遊ぶのは規制しない。注意書きの看板等で利用方法を周知し、トラブルが起らないよう努める。

平成19年度合志市一般会計補正予算について
(学校教育課関係)
小学校費、中学校費の就学援助

平成19年度合志市一般会計補正予算について

問 助費が大幅な増となっているが、当初予算の見込みが甘かったのではないか。

答 前年度の実績ではなく前年の当初予算分をそのまま計上したが、実績額くらいは計上すべきであった。離婚やリストラなどで生活困窮者が増えている。

問 西合志中央小学校増築工事は児童数増加の見込みを把握するのは難しいと思うが、大規模改造時に予測できなかったのか。

答 2カ月前足らずの間に63名から72名と9名もの急増であり、新年度までに不足する2教室を増設したい。

問 緊急性を考えるとやむをえない。

平成19年度合志市老人保健特別会計補正予算について

問 執行残の利用は安易にならないよう注意が必要ではないか。

答 安全性や緊急性を考え計画している。予算が余ったから執行するという考えではない。

問 防犯カメラ設置は本来なら当初予算計上すべきではなかったか。

答 当初予算要求したが、全体の予算配分で予算化できなかった。今後は必要なものについては確保する努力をしていく。

問 合志小学校跡グラウンド整備に対する合併特例債の充当率は95%の充当で、交付税で約70%の補填見込み。



グラウンド利用が決定した旧合志小跡地

健康福祉常任委員会

平成19年度合志市一般会計補正予算について

問 (福祉課) 障害者福祉費で、国県負担金の返還金として688万3千円を補正している。なぜ大幅な返還金が生じたのか。予算獲得のためなのか。実情把握が甘かったのではないか。

答 予算積算については出来るだけ執行額に近づこう努力している。補助金申請額を執行額が上回った場合でも追加交付が行われないうちもあり、その点も考慮して積算をおこなった。

問 保育所運営費の13万円の返納(子育て支援課)

平成19年度合志市一般会計補正予算について

問 (高齢者支援課) 老人福祉費の国県支出金287万5千円の歳入とは。

答 金の内容は、18年度熊本多子世帯子育て支援事業の確定に伴うもので見込み額より少なかったため、返納金が生じた。



平成19年度合志市国民健康保険特別会計補正予算について

問 療養給付費交付金過年度分1773万8千円の歳入とは。

答 平成18年度の実績に基づく交付金分である。

問 一般会計からの繰入金について

平成19年度合志市介護保険特別会計補正予算について

問 実態把握調査はすべてを委託しているのか。行政は高齢者の実態を知るために直接会って話を聞く努力をするべきではないか。

答 意見要望などはアンケート調査表に記入して頂くようにしている。以上の4議案は全会一致で可決すべきものと決定した。

産業建設常任委員会

平成19年度合志市一般会計補正予算について

問 (農業委員会) 人事院勧告に伴う補正であり、質疑はなかった。

問 (農政課) 農業用施設災害復旧費分担金とは。

答 旧西合志町前原地区ボーリング落雷被害、旧合志町出分地区ボーリング陥没被害の災害復旧に伴うものである。

問 特別型国営事業計画償還助成事業補助金とは。

答 国・県の説明を受けて、菊池台地土地改良事業の市町村負担償還金利を固定金利型から特別変

平成19年度合志市工業用水道特別会計補正予算について

問 動金利型への切り替えによる歳入増である。

問 (商工振興課)(建設課)(都市計画課) 人事院勧告に伴う補正であり、質疑はなかった。

平成19年度合志市下水道特別会計補正予算について

問 人事院勧告に伴う補正であり、質疑はなかった。



北バイパス側道6号線

合志市道路の認定について

問 路線認定に先立ち調査したが未完工部分があり、完全施工を確認して引き継ぐべきだが。

答 市道として管理していくので、完全施工を確認し引き継ぎたい。

問 合志市公共下水道須屋浄化センターの改築工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について

問 一部補修で、後何年使用できるか検討したのか。

答 経過年数で想定した修復工事だが、劣化状況調査を実施し、耐用年数までの使用は可能と判断した。

総務常任委員会

合志市一般職の職員給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 今回改正する理由(根拠)は。

答 人事院勧告によるところが最大の理由ではあるが県下自治体の状況や、本市においては4年ぶりの改正である事等も踏まえ提案をした。

合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

問 今回の改正(案)は、保険税を年金から先取りして徴収するとなっている。市民生活への影響を懸念する。

平成19年度合志市一般会計補正予算について

問 土地の賃借料については、当初予算に計上漏れということであるが年度をまたいでおり自治法上において問題は無いのか。

答 当初予算への計上漏れは引継ぎ上のミスが要因で誠に申し訳なく思っている。自治法上において

平成19年度合志市一般会計補正予算について

問 保険税が高くなる事ではないが、改正すると、年金受給者の保険税は、年金からの徴収となり、納付者の中には負担になる方もあると思われるが相談者には誠意をもって対応して行く。

平成19年度合志市一般会計補正予算について

問 環境保全組合からの還付金と、旧西部清掃工場跡地の譲渡に関する説明を。

答 還付金については、環境保全組合が実施した旧し尿処理場と、旧西部清掃工場の解体工事の入札残である。また、旧西部清掃工場の跡地譲渡に関しては10月の環境保全組合議会にて無償で合志市に譲渡する事が決定している。現在登記の手続きをおこなっているところであり、来年早々には完了するとの説明があった。



整地された旧西部清掃工場跡地(上庄)